

ぜにかめざわ

令和7年7月25日 第5号

一人ひとりが輝く



〈自立〉(か)しこく 〈共生〉(や)さしく 〈創造〉(た)くましく
「かやたの子！」

1学期を終えて

校長 三浦 将大

76日間の1学期が、今日で終了しました。「一人ひとりが輝く」学校をめざし、「みんなでつくる みんなの錢小」を合言葉に、教育活動を進めてきました。保護者・地域の皆様には、日々の活動にご理解・ご協力をいただきとともに、1学期の教育活動をもとにした学校評価にもご協力いただきました。詳細については後日改めてご報告いたしますが、子供たち・保護者の皆様の学校評価の結果の中から、特に印象的だった点を紹介します。



【1・2年生児童】

「友達の意見も聞きながら話し合っていますか。」

→「とてもそう思う」「そう思う」…95.7%

相手の話をしっかりと聞くことは、とても大切なことです。低学年からこのことをしっかりと意識し、学校生活を送っていることに、心強さを感じました。

【3・4年生児童】

「問題を解決するとき、これまでの経験や学んだことをもとに、自分の考えをもつことができていますか。」

→「とてもそう思う」「そう思う」…91.3%

学習や経験を生かして、新たな課題に向き合っている姿がうかがえます。このことを自分自身で実感できていることも、素晴らしいことだと思いました。

【5・6年生児童】

「自分で計画を立て、家庭学習に取り組んでいますか。」

→「とてもそう思う」「そう思う」…91.3%

自分のことを自分で考え判断・行動していく自立と、自分の気持ちや行動をコントロールする自律が身に付いてきていることがうかがえました。

【保護者から】

「お子さんは、人が困っているとき、進んで助けていますか。」

→「とてもそう思う」「そう思う」…91.2%

この項目は、子供たちも、「とてもそう思う」「そう思う」の割合が高かったです。錢亀沢小学校では、困っている人を進んで助けること、学校目標の一つである「やさしく」が、すでに学校文化として根付いていることが感じられました。

学校評価は、すべてが良い結果だったわけではありません。課題も見えてきました。子供たち・保護者の皆様、一人ひとりの学校評価に目を向けた場合も同様です。結果をもとに、1学期の教育活動の成果と課題をしっかりと分析し、2学期につなげていきます。そして、引き続き「一人ひとりが輝く」ことをめざして、教育活動を推進してまいります。

最後になりましたが、この1学期、保護者・地域の皆様には、日々の教育活動への深いご理解と温かなご協力を賜りました。また、学校評価だけではなく、日々貴重な声を届けていただきました。こうした声こそが、「みんなでつくる みんなの錢小」を実現し、「一人ひとりが輝く」教育の礎になるものと考えております。誠にありがとうございました。今後もどうぞよろしくお願ひいたします。

明日からは、30日間の夏休みです。交通事故や熱中症など安全確保に留意し、健康で安全な生活を送ってほしいと思います。

〈8月の主な予定〉

25日（月）2学期 始業式

PTA 街頭指導

午前授業（給食なし）

26日（火）PTA 街頭指導

午前授業（給食なし）



27日（水）PTA 街頭指導

午前授業（給食あり）

夏休み作品展＆図書返却（～9/5）

給食費＆教材費引き落とし日

29日（金）立ち止まり訓練

クラブ活動

